

令和8年2月19日
学習院大学アドミッションセンター

令和8（2026）年度一般選抜 国際社会科学部コア試験・経済学部プラス試験
における「英語」の出題ミスについて（お詫び）

令和8年2月11日（水）に実施しました、学習院大学一般選抜 国際社会科学部コア試験・経済学部プラス試験の「英語」において、出題ミスがありました。

受験者ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

出題ミスの内容と対応

大問Ⅰ 6 (d) (9頁)

長文の内容に関する正誤問題で、「(d) Nuclear power can remove dependence on foreign coal, gas, or oil.」という記述について、対応する本文（3頁（7）7～8行目）では、「many governments are taking a fresh look at nuclear with the aim of reducing their emissions and reliance on imported fossil fuels.」と記載され、原子力発電所の見直しはあくまでも「aim」（目標）であり、「石炭、ガス、石油への依存をやめることができる」（can remove dependence）とまで断定することは厳密には難しいため、問題文の記述から正答を判断しにくい設問となっていました。

そのため、当該設問（d）については、受験者全員を正解とする措置をとりました。

以 上